

第3学年1組 国語科学習指導案

平成22年11月10日（水）第2校時

1 題材名 「むかし中国に象がいた！」 一ものの形からできた漢字を知ろうー

2 題材の目標

生き物を表す象形文字を知り、漢字の成り立ちには古代の人々の生活や考え方が表れていることに興味をもつ。
(言語についての知識・理解・技能)

3 題材について

平成20年度から県内全小学校において「白川文字学」を活用した漢字学習が始まり、漢字解説本「漢字の世界へ」・漢字ワークシート・漢字一覧表を生かした漢字学習が行われている。平成21年度には、福井県独自の漢字カリキュラムと副読本「楽しい漢字学習」が作成され、「白川文字学」を活用した漢字学習の一層の充実が望まれている。3年の漢字カリキュラムは年間10時間配当で、本題材は第5時の内容である。

児童は、これまでに約三百五十字程の漢字を学習している。1年生の頃は覚えることが楽しくてしかたがなかった漢字学習が、そろそろ負担になってくるのが3年生後半のこの時期である。この時期をどう乗り切るかが、今後の漢字習得に大きくかかわってくると考える。「白川文字学」を活用して漢字の成り立ちや構成に関心をもたせ、漢字を習得させていきたい。

4 児童について

明るく元気で、何事にも最後までがんばる児童が多い。

漢字の学習については、「とても好き」17名、「やや好き」15名で、ほとんどの児童が意欲的に漢字学習に取り組んでいる。しかし、3年生になって新出漢字が多くなり、画数の多い難しい漢字が増えたことで漢字学習を負担に感じている児童が見られる。

白川文字学の学習については、「とても好き」30名、「やや好き」8名で、全員が白川文字学の学習を好んでいる。古代文字の形がおもしろい、漢字の意味や成り立ちが分かって楽しいと好きな理由を答えている。古代文字をもっと知りたい、自分の名前の古代文字や成り立ちを調べたい、古代文字と今の漢字を表にしたい、漢字がいつできたか知りたいと、今後の学習を楽しみにしている。漢字学習を「やや嫌い」、「嫌い」と答えた6名の児童も白川文字学の学習には興味を示しているので、漢字を楽しく学べるように工夫していきたい。

5 指導について

本題材は新出漢字「羊」に関連して、ものの形からできた漢字のうち、生き物を表す象形文字を中心に学習する。ものの形からできた漢字は、1年下「かんじのはなし」で、「山」、「川」、「水」、「日」、「月」などの漢字を学習しているので、紙芝居「漢字のはなし」を用いて思い出させ、漢字ができた3300年前の世界に引き込んでいく。さらに甲骨文字の写真を見せて、古代の人々の生活や考え方、願いや思いも知らせる。また、この甲骨文字を一つ一つ書き写して、漢字の成り立ちを解き明かしていった白川静博士の偉大さについても触れたい。

今年度の研究主題『思いをふくらませ、自ら学ぶ子どもの育成～「つながり」のある学びの中で～』を受けて、児童が学ぶ意欲を喚起する魅力ある活動を工夫している。事前調査で分かるように、児童は白川文字学を取り入れた漢字学習にとっても興味をもっている。そこで、古代文字から現代の漢字を考えることや古代文字を用いたゲームをすることなどを取り入れて、今後の漢字学習への意欲につなげていきたい。




6 指導計画（1時間配当）

時	学習内容	ねらい	関	考	表	知	評価規準
1 本 時	ものの形からできた漢字を知ろう	・漢字の成り立ちには古代の人々の生活や考え方が表れていることに興味をもつ。 ・生き物を表す象形文字を知る。	○			◎	(関)漢字の成り立ちについて書かれた簡単な読み物や甲骨文字の写真を、興味をもって見たり聞いたりしている。 (知)象形文字の形から想像して、漢字の成り立ちを考えることができる。

- 7 本時の目標
- ・紙芝居や甲骨文字の写真を見て、漢字の歴史や古代の人々の生活や考え方に関心をもつことができる。
 - ・ものの形からできたいろいろな漢字を知ることができる。

- 8 準備物
- 漢字紙芝居「かんじのはなし」、甲骨文字の写真、白川静博士の写真、常用字解、古代文字カード、からくりボックス、漢字合わせゲーム（漢字表、象形文字カード16枚、16マスに区切った台紙1枚）

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支 援 (・) と 評 価 (☆)																																															
<p>○紙芝居で、漢字誕生の話を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字は、約3300年前に中国で生まれた。 <p>○紙芝居に出てきた象形文字を考える。</p> <p>「雨」「田」「川」「山」「犬」</p> <p>○約3300年前の遺跡から象形文字（甲骨文字）が見つかったことや、古代の人々の生活や考え方を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔は、亀の甲羅や動物の骨に文字を刻んでいた。 ・王が占いの時に、神とのやりとりに使った。 ・電気も機械もなく、今では考えられない生活をしている。 <p>○甲骨文字の研究を続けた白川静博士の業績を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1つ1つ書き写して研究したなんて、すごいな。 <div data-bbox="220 1167 879 1234" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ものの形からできた漢字を知ろう</p> </div> <p>○生き物のすがたからできた象形文字を見て、現代の漢字を考えるクイズをする。</p> <table border="1" data-bbox="233 1368 895 1547" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>魚</td> <td>羊</td> <td>象</td> <td>りゆう 竜</td> <td>とら 虎</td> <td>おおとり 鳳</td> <td>かめ 亀</td> </tr> </table> <p>○班で、象形文字と漢字を合わせるゲームをする。</p> <table border="1" data-bbox="233 1621 879 1861" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>貝</td><td>目</td><td>力</td><td>子</td> <td rowspan="4" style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px;"></td> <td>日</td><td>口</td><td>メ</td><td>子</td> </tr> <tr> <td>母</td><td>馬</td><td>犬</td><td>竹</td> <td>鳥</td><td>足</td><td>立</td><td>竹</td> </tr> <tr> <td>牛</td><td>鳥</td><td>人</td><td>耳</td> <td>手</td><td>鳥</td><td>手</td><td>口</td> </tr> <tr> <td>手</td><td>女</td><td>魚</td><td>羽</td> <td>手</td><td>虫</td><td>魚</td><td>羽</td> </tr> </table> <p>漢字表を見ながら、その象形文字を台紙に置く。</p> <p>○今日の感想を発表する。</p>								魚	羊	象	りゆう 竜	とら 虎	おおとり 鳳	かめ 亀	貝	目	力	子		日	口	メ	子	母	馬	犬	竹	鳥	足	立	竹	牛	鳥	人	耳	手	鳥	手	口	手	女	魚	羽	手	虫	魚	羽	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形からできた漢字を「象形文字」ということを知らせる。 ・甲骨文字の写真を班に1枚用意して、じっくり見られるようにする。 ・当時の生活を想像させながら、人々の願いや思いも知らせる。 <p>☆紙芝居や甲骨文字の写真を興味をもって見たり聞いたりしているか。（観察・発言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白川静博士の写真を掲示したり、常用字解を見せたりする。 ・「竜」「虎」「鳳」「亀」は象形文字と漢字を合わせる形式で行う。児童の自由な発想を大事にし、理由も発表させる。 ・昔、中国では、宮殿を造る工事に象が使われたことを補足する。 ・からくりボックスで答え合わせをして、学習意欲を喚起する。 ・漢字表には、漢字の成り立ちのヒントも入れておく。 ・羽に対する古代の人々の考え方を補足する。 <p>☆漢字の成り立ちを考えて、意欲的に漢字クイズやゲームに取り組んでいるか。（観察）</p>
																																																
魚	羊	象	りゆう 竜	とら 虎	おおとり 鳳	かめ 亀																																										
貝	目	力	子		日	口	メ	子																																								
母	馬	犬	竹		鳥	足	立	竹																																								
牛	鳥	人	耳		手	鳥	手	口																																								
手	女	魚	羽		手	虫	魚	羽																																								

- 10 授業の観点
- ・紙芝居や甲骨文字を見せたり、クイズやゲームを取り入れたりして漢字の成り立ちに興味をもたせたことは、漢字学習への意欲につながったか。